



内子町子育て支援センターだより☆ぽかぽか☆

令和4年7月号



内子町城廻 275-1

TEL/FAX : 0893-44-6355

月曜日～金曜日/9:00～17:00

6月中旬に梅雨入りしたのに、四国地方で観測史上初、異例の短さでの梅雨明けとなりました。この先厳しい暑さが予想され、マスク着用の生活で熱中症のリスクもさらに高まります。感染対策を実施しながらの生活はまだ続きますが、安心して利用してもらえるように努めたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

《事業予定》 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、予定が変更になる場合があります。

事業名	場所	日	時間	内容
おはなし会 「タンタン」	子育て支援センター	毎週火曜日	10:30～11:00	ボランティアさんによる絵本の読み聞かせです。
おだっこ広場	小田保健センター	8日(金)	9:30～16:00	午前中は育児相談もあります。
	小田幼稚園	13日(水)	10:00～11:00	幼稚園でいっしょに水遊びをしませんか。
親子遊び 「きしゃぽっぽ」	子育て支援センター	22日(金)	10:30～11:00	感触遊び ～寒天や氷に触れて遊ぼう～
乳幼児学級	子育て支援センター	11日(月)	10:00～11:00	ハンドマッサージ講習会
親子遊び 「きのこっこ」	小田保健センター	21日(木)	10:00～11:00	救急救命講習会
		27日(水)	10:00～11:00	水あそび・シャボン玉あそび
子ども服リユース	子育て支援センター	26日(火)	11:00～17:00	合わなくなった衣服等を譲り合いませんか。

♪ こども広場 ♪ ～五十崎こども園 園開放～

五十崎こども園では、地域で子育てをしている方を対象に毎月第2木曜日に「園開放」を実施します。広い園庭でのびのびといっしょに遊びませんか。おじいちゃん、おばあちゃんとの来園也大歓迎です。

日時：**7月14日(木)** 9:30～11:00

場所：五十崎こども園（内子町五十崎甲 945-1）

対象：町内在住未就園児とその保護者

内容：基本的に園庭での遊びとなりますが、天候、気温等によって室内での遊びも可能です。

（乳児棟ホールでの遊びになります。保育室への入室はご遠慮ください。）

その他：時間内であれば、いつ来園していただいても構いません。申し込みは不要です。

不明な点は、支援センター職員も参加していますのでお気軽にお声掛けください。

来園時の検温、手指消毒、保護者の方のマスク着用にご協力をお願いします。

着替え、タオル、水分補給、その他身の回りで必要なものをお持ちください。



☆暑い夏がやって来る☆

7月11日(月)頃から、晴れた日は支援センターのお庭で水遊びができるようにしたいと思います。濡れてもいい服装や着替え等、各自必要なものを準備して遊びに来てください。体調が思わしくない場合は水遊びを控える等、みんなが気持ちよく遊べるよう、ご理解・ご協力をお願いします。

☆車内高温注意報☆

気温の上昇に伴い、駐車場に止めている車内は高温になります。熱くなった座席やチャイルドシートに座ったお子さんがやけどをしないように日除けを使用したり、窓を少し開ける等の対策をして止めてみてください。



《 7月の小児在宅当番医 》 変更になる場合がありますので、内子町ホームページで確認をおすすめします！

3日(日)	おおむら小児科(内子町)	0893-44-7117
10日(日)	守口小児科(八幡浜市)	0894-24-7770
17日(日)	大洲ななほクリニック(大洲市)	0893-25-7710
18日(月)	山下小児科(西予市)	0894-62-6801
24日(日)	ごとう小児科(大洲市)	0893-23-0510
31日(日)	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894-24-1199

「風水害」への備え、だいじょうぶ?? 子育て講演会

「災害から我が子のいのちを守るために」

～マイタイムライン(私の防災行動計画)～

日時: 令和4年7月15日(金) 午前10時～11時

場所: 内子自治センター 多目的ホール

講師: フリーアナウンサー 山崎 愛さん

定員: 45名(先着15名様は託児が利用できます。)

申込先: 内子町子育て支援センター TEL 44-6355

※筆記用具、ハザードマップをご持参ください。

内子町HPに自治会別ハザードマップが掲載されています。

=講師紹介= 大阪府出身。元あいテレビアナウンサー

就職を機に愛媛に移住。現在は3人の子どもを育てながら活動中。

FM愛媛のお昼の番組『noonday pop』火・木を担当

「防災」や「スポーツ」に関するコーナーをお届け中

「タウン情報まつやま」公式アンバサダー「himeko」としても連載中

=講師:やまざき まな さん=
フリーアナウンサー・防災士



3人の子どもの持つ母親として「子どもたちの命を私が守らなければ」という思いから、防災士の資格を取得した経緯があります。私の経験を含め、子育て中の保護者のみなさまに「風水害」についてお話し、何かのお役に立てればと考えています。「マイタイムライン」(私の防災行動計画)をいっしょに作成してみませんか。

☆コミュニケーションを大切に ～6月乳幼児学級～☆

6月20日(月)保健師の山田さんを講師に迎え、乳幼児期のスキンシップのコツについてお話を聞かせていただきました。「スキンシップは、グズグズ言っている時こそ必要で、心の健やかな成長にとって大切なもの。」「心の健康は、おじいちゃん、おばあちゃんになっても影響してきます。一人で抱え込まず、子どものグズグズを受け止めきれなくなる前に、家族や周りの人に甘えたり、保健センターや子育て支援センターを利用したりするなど、いっしょに子育てを頑張っていきましょう。」と、子育て中の母親としての声は保護者のみなさんへのエールとして届いた時間になったようです。



あまり手がかからないので、下の子にばかり目がいきがちになっているが、もっと上の子にもかかわってあげようという気持ちになった。



我が子にもっと向き合って受け止めてあげたらよかった。と反省の気持ちで聞いていた。「しつけ」が「おしつけ」になっていたと思う。

--参加者の声--